



ジェネックス今月のトピックス♪



寒さ厳しい日が続いておりますが、皆さんはお変わりございませんか？

今月は北海道鶴居村の藤井が担当させていただきます。

鶴居村では、-10度を下回る日も出てきました。鶴居村は北海道で道東と呼ばれる地域にあたります。降雪量はそれほど、多くありませんが冬の寒さは非常に厳しい地域です。

寒さは厳しいですが、1月に入るとスノーボードや、ワカサギ釣りなど楽しいイベントがたくさんあります。去年は寒さに耐えることで終わってしまいましたが今年は冬を謳歌します。

本州もこれからまだまだ寒くなると思いますが、今年も残すところ僅かなので、風邪を引かないように元気に年末を乗り切りましょう。

森林環境税 2024年導入



14日に発表された税制改正大綱では森林環境税が2024年度に新設されることが決まりました。個人住民税に1人当たり年間1,000円上乗せされます。税収は年間600億円程度見込まれ、市町村が所有者に代わって間伐したり、林業の担い手育成、木材利用の促進に充てられます。各自治体への配分は、森林面積や人口を基準に決められます。他の分野には転用できません。

インターネットで検索すると、ほとんど森林が無い地域の人や森林に関心がない人は、増税でネガティブに捉えている方が多かったです。「森林は放っておいても綺麗になっていこう。税金を充ててわざわざ手をかける必要がない。」という意見がありました。

私は昨年、森林に係る業務に携わってきて、森林は手を掛けないと荒廃していくと感じています。森林を整備することは、国土の保全、水源涵養、地方創生などに繋がるので、国民一人一人が恩恵を受けることになります。そのため、森林整備は国民全員で行なっていくというのは間違いではないと思います。

ジェネックス山 林道完成



昨年度に購入した、鶴居村のジェネックス所有の山の道ができました。

この道は欧州の考えを取り入れた道で、凸型にすることで進行方向への水の流れを少なくしています。そのため、平らな型の道よりも壊れにくく、管理コストが抑えられます。道幅も広く、砂利も入っているため車でも進入しやすくなっています。



【クリーンエネ 身近に】

化石燃料に頼ってきたエネルギー産業が大転換期を迎えています。私たちの生活、社会はどのようになっていくのか。2030年の社会ではクリーンなエネルギーを使うだけでなく、二酸化炭素を極力出さないといった取り組みも広がっていきます。限りある資源の無駄遣いを減らし、省エネルギー社会を実現する新たな環境技術が世界で磨かれています。クリーンエネルギーが身近になる日は近づいてきています。

※地代や賃借料の払い忘れにお気を付け下さい※ ※発電所の草刈りは年2回がベストです※

「ジェネックス通信」毎月1回発行「いつでもお問い合わせください。」

株式会社ジェネックス 〒447-0871 愛知県碧南市向陽町4丁目79番地ウィルビル3F TEL:0566-91-4131 FAX:0566-91-4139